

野々市市

は市になって

10周年

を迎えました！

2011-2021 Nonoichi City 10th Anniversary For the Future

市を支えてくれたみなさんに感謝！



栗 貴章 市長

この10年間、土地区画整理事業も進み、新たな街並みとともに人口も増え続けてきました。「住みよい街」の評価も頂いていますが、市民の皆さんのがさまざまなことに挑戦し活躍され、次代を担う子どもたちがのびのびと成長する姿こそ野々市の象徴であり、何よりも大きな誇りです。これからも、皆さんが輝き続けられる野々市市を目指していきます。

身近に演げきがあるまちに！



野々市市民劇団 nono の皆さん

平成23年の市誕生記念公演をきっかけに結成し、大人から子どもまでみんなが楽しめる演劇をテーマに活動しています。市内でのイベント出演や定期公演の開催に向けて1年1年全力で走り続けてきました。

皆さんに演劇を身近に感じてもらい、気軽におしゃべりに参加してもらえるようになつたらいいなと思います。新メンバーを絶賛募集中です！



市老人クラブ連合会
西田 治夫 会長

いくつになっても元気に活動！

市老人クラブ連合会では、平成29年から、30分に1回立ち上がる取り組み、STAND UP 301（スタンドアップさんまるいち）を推進してきました。足腰の衰えや脳梗塞の予防につながるので、皆さんもぜひやってみてください。健康第一に、これからも野々市のためできることをしていきたいです。

平成23年11月11日、単独で市制を実トを切った野々市市。令和3年11月11日、これまで市民の皆さんと一緒に築いてきた野々市市に向かって、次の10年、20

くらしを守る仕事がしたい！

2019年に地元長野県で起こった河川氾濫。そこでボランティアをした経験から、防災や減災への興味が高まり金沢工業大学工学部に入学、授業以外でも活動がしたくてS O R Aに入りました。学んだ知識や経験を生かして、将来は地元や大好きな野々市で、地域に寄り添いながら災害から暮らしを守る仕事に就きたいです。

防災・減災プロジェクト S O R A
青柳 奏未 さん



現し、県内11番目の市として新たなスター晴れて10年の節目を迎えます。た歴史や文化をさらに深め、ますます魅力年と歩んでいきます。

おめでたいの～♪



市公式キャラクター
のつティ

祝・野々市市制施行10周年(ノ)・ω・(ゞ)
この10年間は、イベントを行ったときとかにみんなにたくさん遊んでもらったし、Twitterでもたくさんの人とお友達になることができたの(*'ω'=三='ω'*)

これからも野々市とみんなをつなぐ架け橋になって、野々市をもっと盛り上げていきたいの！10年後は、野々市もぼくももっと有名になっていたらいいな！

買い物に困らない便利なまち！

10年前、新しい市名の候補として、「ののいち市」や「椿市」など、いろいろな案があったことを覚えています。採用された「野々市市」は、平坦な土地を表す「野」に人が集まる「市」が二つも入っていて、10年間でますますにぎやかになっている野々市にぴったりの市名だったと思います。



松本 信孝 さん 恵梨佳 さん
澪 ちゃん 一花 ちゃん

文化にスポーツ、楽しみがいっぱいのまちに！



野々市市議会
中村 義彦 議長

歌で野々市を盛り上げます！



フルテ児童合唱団
小林 柚奈 さん

小学1年生のときから、6年生の現在までフルテ児童合唱団で活動してきました。マナビフェスタや椿まつりなど発表のステージで、きれいにハモれたり、拍手してもらったりするとても嬉しいです。これからも、もっといろんな音楽にふれてチャレンジしていきたいです。

